

「第29回小平町民健康マラソン大会」



さわやかな青空の下、町民健康マラソンが9月6日(土)午前9時30分から文化交流センター駐車場をスタート・ゴール地点とするコースで行われ、小学1年生から一般まで男女77人が出場し、1キロ、2キロ、4キロ、6キロのコースで健脚を競いました。

この日は天候に恵まれ絶好のマラソン日和となり、出場者は沿道の父母らからの声援を受けながら懸命な力走を見せていました。

結果は次のとおりです。

	男 子			女 子		
	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位
小学1年生	伊藤 翼 (小平小)	山口 泰生 (小平小)	大滝 修平 (小平小)	林 茜璃 (小平小)		
小学2年生	山口 竜矢 (小平小)	吉田 竜也 (小平小)	森田 悠斗 (小平小)	折館 小春 (小平小)	出町 美桜 (鬼鹿小)	土佐 優芽 (鬼鹿小)
小学3年生	伊藤 竜生 (小平小)	秋山 駿太 (鬼鹿小)	坪田 悠輔 (小平小)	山口 秋穂 (小平小)	上平 菜摘 (小平小)	大滝 和佳 (小平小)
小学4年生	小川 達也 (小平小)	中村 健太 (小平小)	室矢 航 (小平小)	尾形 音紅 (小平小)	運上 弘菜 (小平小)	勝原 彩 (小平小)
小学5年生	山口 湧也 (鬼鹿小)	大野 翔哉 (小平小)	今野 駿佑 (小平小)	野口 彩 (小平小)	田村 瑠依 (小平小)	坪田 瑠奈 (小平小)
小学6年生	岡 和生 (小平小)	田村 翔惟 (小平小)	秋山 耀比 (小平小)	木村 祥恵 (小平小)		
中 学 生	永井 成海 (小平中)	三浦希世志 (小平中)	上小倉優太 (小平中)	安田奈津希 (小平中)	尾形 凜 (小平中)	山石 唯芽 (小平中)
一 般 50代以上男子	田村 康雄 (小平)					

小平町民俳句大会入賞者決定!

平成二十年度町民俳句大会の入賞者が次のとおり決定しました。
応募数は小学生一〇六句、中学生八四句、一般二八句でした。

【小学生の部】

特選 カブトムシ よろいをかぶる 夏の王
 準特選 パパママに 向けてあげたい せんぼう機
 入選 ふるあがり いのちの風来る せんぼう機
 せんぼうき くびをふらせず ひとりじめ
 カブトムシ 森の王さま みつからない
 せんぼうき はやくむいてよ ぼくのほう
 カブトムシ 君にもスイカを おすそわけ
 カブト虫 強くて黒くて 父みたい
 カブト虫 力強さは 父のよう
 いつまでも そばにいたいよ せんぼうき
 せんぼうき みんなのことを みてまわる
 お山より ここが好きなの カブトムシ
 せんぼうき かげにあわせて ゆらぐかげ
 扇風機 気持ちいい風を ありがとう

竹中 真司 鬼鹿小四年
 運上 弘菜 小平小四年
 池田 創志 小平小五年
 種田 慧子 小平小五年
 工藤 裕哉 鬼鹿小三年
 林 賢汰 小平小三年
 尾形 音紅 小平小四年
 長岡 有羽 小平小四年
 紅屋 聖 小平小四年
 小野 翔太 小平小四年
 池田 華乃 小平小四年
 田村 瑠依 小平小五年
 田中 亜依 小平小五年
 齊藤 芹奈 小平小六年

【中学生の部】

特選 水やりの うれしいほうび 茄子の花
 準特選 キラキラと 海の日子ども 目が光る
 入選 茄子の花 亡き祖母着てた 服の色
 茄子の花 やつと一輪 顔を出し
 茄子の花 虫がささやく きれいだ
 光浴び 収穫を待つ 茄子の花
 太陽の スポット浴びる 茄子の花
 水あげの 努力しさいた 茄子の花
 思い出が 毎年増える 海の日よ
 茄子の花 かわいい顔に とげがある
 茄子の花 おれもお前も 生きている
 とび起きた 海の日だという それだけで
 茄子の花 妹色ぬる にじいろで
 茄子の花 喜ぶ笑顔と 共に咲く

西山 聖哉 小平小三年
 石黒 香織 小平小二年
 長岡 優翔 鬼鹿小二年
 久慈 一郎 鬼鹿小二年
 本間 脩 鬼鹿小二年
 出町 千尋 鬼鹿小三年
 角谷 美貴 鬼鹿小三年
 松田 葵 鬼鹿小一年
 土田 健太 小平小一年
 松川 遥菜 小平小二年
 佐藤 雄輝 小平小二年
 上小倉 彩加 小平小三年
 野口 佳奈子 小平小三年
 齊藤 菜摘 小平小三年

【一般の部】

特選 空爆を 逃れし記憶 蝉しぐれ
 準特選 空蟬の 吹かれて縋る 榆大樹
 入選 白雲や 梢ふるわす 蝉しぐれ
 蝉しぐれ 真天に伸びる 大クレーン
 蝉が鳴く 戦終わった 日のように

大江 美智子 小平
 城 順子 小平
 運上 昭彦 小平
 運上 昌彦 小平
 中原 楓葉 鬼鹿